

身近な場所で相談してみよう

こども家庭センター（市役所木田第一庁舎内）

保健師や社会福祉士、心理士、栄養士の専門資格を持つ職員が、子どもに関するさまざまな相談を受け付けています。

一人で悩まず
に気軽にご相談
ください。



こども家庭センター
岡田主任、橋井主任、太田主任

よくある相談内容

- Q. 離乳食で、必要な栄養が摂取できているか不安です。
A. 子どもの栄養に関する疑問や悩みの相談は、電話のほか離乳食相談会でもお受けしています。
- Q. ほかに子より、ハイハイを始めるのが遅い気がします。
A. 子どもの育ちには、一人一人個性があります。専門の職員が、お子さんの成長や発達について一緒に考えます。

じょうえつ子育てinfo（オーレンプラザこどもセンター内）

専任のスタッフが、不安や悩みを抱えている子育て中の家庭や妊産婦などに寄り添いながら、一人一人のニーズに応じたアドバイスを行っています（申し込み不要・無料）。オーレンプラザへ出かけるのが難しい場合は、ご自宅やお近くの公共施設へ出向きます。

- 開設時間＝午前9時～午後4時30分
※休館日＝毎月第2、第4火曜日（休日の場合はその翌日）、年末年始
- 利用対象＝どなたでも



子育てinfoの利用者に聞きました
昨年、県外から移住してきました。身近に頼れる人がおらず不安でしたが、子育てinfoに連絡したところスタッフさんが自宅まで来てくださり、友達感覚でお話ができ、とても安心しました。こどもセンターに遊びに行ったついでに相談できるので、悩んだらまずはここに連絡しています。親御さんたちと交流もできるので、ぜひ利用してみてください。

宮澤さんご家族



じょうえつ子育てinfoハンドブック

「子育てinfo」に多く寄せられた相談内容のほか、妊娠中からのお役立ち情報や、おでかけスポットなども紹介しています。
(2025年度版は6月末発行予定)



子育てひろば（保育園内など市内25カ所）

「保護者同士の交流の場」や「親子で一緒に遊べる場所」として、申し込み不要・無料で利用できます。子育てに関する相談や、支援情報の提供を行っています。

- 開設時間・休館日＝施設によって異なる
- 利用対象＝妊婦、保育園・幼稚園などに入る前のお子さんとその保護者



子育てひろばのスタッフに聞きました
子育てひろばには、市内外さまざまな地域から月齢が異なるお子さんと親御さんが集まります。みんなで悩みや相談事を共有する「家庭以外の居場所」として活用してもらっています。私たちは「子育ての伴走者」として皆さんがまた利用したいと感じる雰囲気づくりを大切にしています。安心して遊びに来てください。

いたくら子育てひろば
伊藤さん 岡田さん



特集

もっと楽しく！ みんなで支える子育て

■問合せ…こども家庭センター（☎025-520-5725）

全ての子どもが、いきいきとした笑顔で健やかに成長することは、上越市に暮らす私たちみんなの願いです。市では、「みんなで育むこどもの笑顔、輝く未来」を基本理念に掲げ、令和7年3月に「上越市こども計画」を策定し、妊娠・出産、子育て家庭などへの支援に取り組んでいます。子育ては悩むことがあって当たり前。一人で抱え込まず、気軽に支援制度を利用してください。



気軽にデジタルツールを活用してみよう

チャット形式で気軽に相談 子育て支援AIチャットボット

スマートフォンやタブレット、パソコンなどからサイトにアクセスし、妊娠や出産、子育てに関する質問を入力すると、回答や関連するホームページのリンクが会話形式で表示されます。24時間いつでもどこでも気軽にアクセスできます。



子どもの予防接種や健康状態を管理 母子健康手帳アプリ「母子モ」

妊婦健診や子どもの健診結果を入力すると、自動でグラフ化され、健康状態や子どもの成長の様子がひと目で確認できるなど、妊娠・子育て中の人を応援する便利な機能を備えたスマートフォン向けアプリです。

7月から予約制になる「母子健康手帳の交付」や「乳幼児健康診査の受診」などの予約も「母子モ」から簡単にできます。

